

# Hot Line

特集

## 健康まつり

地域のみなさまと一緒に「病院づくり」



- 副院長就任/車忠雄先生のごあいさつ
- 周産期センター長～白川嘉継著書のご案内～
- ～アンコール小児病院支援プロジェクト～
- 福岡水巻看護助産学校
- 栄養科/インフルエンザ予防対策

# 健康まつり

地域のみなさまと一緒に「病院づくり」。



## 健康まつりを支えてくれた方々



## 年に一度の、地域の皆様との交流イベント

『第7回 健康まつり』は平成25年10月20日晴天の中、約1,300人の皆様にご来場いただき、盛大に開催することができました。

これもひとえに、地域の皆様、遠賀郡消防本部、折尾警察署、出店業者様のご理解とご協力のお蔭と、職員一同深く御礼申し上げます。

今後も遠賀中間地区における地域の病院として、皆様と共に安心で住み良い街づくりに貢献できるよう一生懸命に努めて参りますので、これからもよろしくお願い申し上げます。

職員一同



▲吉田保育園マーチングバンド

御出演頂いた皆様、御出店いただいた各企業様、  
協賛をいただきました各企業様誠にありがとうございました。

信頼される医療で

地域に貢献します

平成25年10月1日付で副院長職を拝命致しました。

当院では開院11年目に入り水巻・遠賀

地区的基幹病院として地域医療、救急

医療、高度医療を継続し今後も地域の

皆さんに安心できる医療を提供できる

よう職員一同邁進していきます。個人

的には患者さん・ご家族の期待に応え

られる医療を行いつつ、病院スタッフ、

福岡新水巻病院の今後について今まで

以上に考え方移そうと考えています。若輩者ですがご指導宜しくお願い

致します。



車 忠雄

副院長兼循環器内科主任部長  
北海道大学 S62年卒  
日本内科学会専門医  
日本循環器学会専門医

## 現場の声 消防訓練



9月19日に、消防訓練(初期消火訓練、避難誘導訓練)を行いました。

参加した職員は、普段使うことのない屋内散水栓、消火器を操作することから、少し緊張しながらも充実した訓練を行いました。

当病院では、今後も職員の防災意識を高め、患者様を緊急時にも迅速かつ正確で安全な対応ができるよう、職員全員で心がけております。



新刊発行

## 周産期センター

小児科医師

白川 嘉繼

著書「人生の基盤は妊娠中から3歳までに決まる」

小児科医師

白川 嘉繼

子どもを伸ばす秘訣本です。



白川 嘉繼  
周産期センター長  
産業医科大学 S59年卒  
日本小児科学会専門医  
日本未熟児新生児学会評議員  
日本輸血・細胞治療学会評議員  
日本産婦人科新生児血液学会幹事  
子どもの心相談

平成18年に当院に着任し、着任前から時を共にしてきた方々と、周産期センター、看護学校助産科、助産院とお産にかかる仕事をさせていただいた中で、出会った多くの方々に学ばせていただいたことを記しました。小さいながらも強い子どもを産み育てている母親、みずまき助産院ひだまりの家で感動的なお産を経験された母親とその家族、人生の基盤は周産期とその周辺にありました。周産期医療には夢があります。感じていただけると幸いです。



**人生の基盤は妊娠中から3歳までに決まる**

**3歳**

**白川嘉繼**  
小児科医師  
福岡新水巻病院  
周産期センター長

**売っています!**  
**発売15日で大増刷!**

東洋経済新報社

思いやりがある  
1人を1諫めできる  
前向き  
最新の脳+こころの科学で  
「3歳児神話」を解明!  
体と心を動かす「脳」は  
3歳 約80%完成する  
までに  
上手に人間関係が築ける

**人生の基盤は妊娠中から3歳までに決まる**

**3歳**

**白川嘉繼**  
小児科医師  
福岡新水巻病院  
周産期センター長

**売っています!**  
**発売15日で大増刷!**

東洋経済新報社

思いやりがある  
1人を1諫めできる  
前向き  
最新の脳+こころの科学で  
「3歳児神話」を解明!  
体と心を動かす「脳」は  
3歳 約80%完成する  
までに  
上手に人間関係が築ける

# アンコール小児病院 支援プロジェクト

2日目は、ICUや救急部門等の見学を行い、日本の医療を実際に体験して刺激を受けた様子でした。

この2日間を通してアンコール小児病院スタッフの医療に対する積極的な姿勢を見て、私たちのニーズに沿った安全で安心できる医療を提供できるよう日々邁進していくことを強く感じました。



支援を行っているアンコール小児病院の医師2名、看護師1名が平成25年10月1日から10月15日の15日間、当グループで研修を行いました。当院では、10月6、7日の2日間研修を行いました。

1日目は、午前中に主として本館と周産期内(NICU)では、保育器などの医療機器を使用しての治療方法について熱心に質問をし、また手術室でも多くの意見交換をするなど医療についての高い情熱を感じられました。



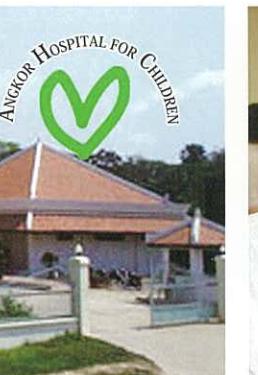
▲笑顔がやさしい看護部長



▲医療機器の視察



▲周産期内の施設見学



▲アンコール小児病院全景



▲カンファレンスの見学

## 福岡水巻看護助産学校

**もつと学びたい  
その気持ちを応援します!!**

1年生は、10月に戴帽式を行い、一人一人が灯したキャンドルの光の中、看護師に向けての気持ちを高めました。現在は基礎看護学実習に向けて、学生同士で手浴や足浴、血圧測定の技術演習を行っています。

2年生は専門領域の講義が大詰めとなり、いよいよ臨地実習が目前に迫ってきました。また、12月13日～17日でカンボジア研修へ行つきました。このカンボジア研修では国際看護学を学ぶ大変貴重な機会となりました。

3年生は長かった臨地実習が全て終了し、目標すは看護師国家試験のみとなりました。

2月の試験に向けて、猛勉強の日々が始まります。

助産学科の学生は実習がもう少しで終ります。そして助産師国家試験のみとなりました。

家試験に向かって看護学科同様に勉強に明け暮れる日々になります。

この時期は学内も全体的に国家試験モードになり、学内の至る所で学習に励む姿が見られるようになりますが、毎年のことながら、その姿を見るたびに自分の身も引き締まる思いがします。また風邪やインフルエンザなどとても流行する時期でもありますので、まずは体調管理をしっかりと！教職員一丸となつて学習に、実習に頑張る学生をサポートしていきたいと思います。



▲戴帽式

入学試験日程表	学 科	願書受付	試験日
	看護学科 (一般中期・社会人)	平成26年 平成26年 1/7(火)～1/27(月)	平成26年 2/1(土)
	助産学科 (一般中期)	平成25年 平成26年 12/16(月)～1/9(木)	平成26年 1/18(土)



▲藤井院長による特別講義



▲菜園での芋ほり



▲足浴の演習



▲アンコール小児病院の先生方と記念撮影

～栄養科のためになるお話～

## 「免疫力UP」で風邪・インフルエンザ予防

私達のまわりにはさまざまなウイルスや細菌がいます。

これらのウイルスや細菌を寄せつけないためには十分な「栄養」と「休養」で免疫力をUPすることが必要です。「栄養」で免疫力を高めると言われているビタミンCは体外の病原体から身体を守る粘膜などを構成するコラーゲンの合成に関わっています。

栄養科 管理栄養士：三本松 由枝



### ビタミンCの多い食品

★果物：生で食べられる果物は最適なビタミンCの供給源（みかん等の柑橘類・キウイ・イチゴなど）



★野菜：ブロッコリーやピーマン、ホウレンソウなど色の濃い緑黄色野菜

### 調理のポイント

手早い調理を心がけましょう！

★ビタミンCは熱に弱い。

★ビタミンCは水溶性なので、ゆでる、煮るなどで50～70%が失われてしまいます。

### たばこを吸う人は要注意！

たばこを吸うごとに体に蓄えられているビタミンCが消費されるといわれています。

そのため、積極的にビタミンCを摂ることをお勧めします。



社会医療法人財団 池友会

# 福岡新水巻病院

〒807-0051 福岡県遠賀郡水巻町立屋敷1丁目2-1

<http://www.f-shinmizumaki.jp/> E-mail:info@f-shinmizumaki.jp/

＜交通機関＞JR九州 鹿児島本線 JR水巻駅下車 徒歩10分

TEL 093-203-2220(代) FAX 093-203-2221

病院理念 手には技術 | 頭には知識 | 患者様には愛を

基本方針 高度医療 | 総合医療 | 地域医療

### ● 診療科目のご案内

内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・小児科  
新生児内科・外科・整形外科・形成外科・脳神経外科  
心臓血管外科・皮膚科・泌尿器科(人工透析)・麻酔科  
産婦人科・救急科・リハビリテーション科・放射線科  
歯科口腔外科(インプラントセンター)・臨床検査科  
病理診断科

### ● 診療内容

透析センター・治験管理・人間ドック

### ● 診療時間のお知らせ

午前9:00～12:00(専門外来)

午後2:00～5:00(内科系・外科系)

※ただし、急患の場合はこの限りではありません。

- ・臨床研修指定病院
- ・救急告示病院
- ・日本医療機能評価機構認定病院
- ・人間ドック・検診施設機能評価認定病院
- ・卒後臨床研修評価機構認定病院

